



# けやま

## 第74号

栃木県立鹿沼南高等学校  
PTA広報部 発行  
〒322-0524  
鹿沼市みなみ町8番73号  
TEL 0289(75)2 2 3 1  
ホームページ  
<http://www.tochigi-edu.ed.jp/kanumaminami/nc2/>

再任のごあいさつ



PTA会長  
青木と詩子

平成も終わり、令和元年度鹿沼南高校PTA総会において会長を拝命いたしました青木と詩子です。

PTAに在籍して5年目に2度目

健全で活気のある学校を目指します



校長  
羽山 潔

私の本校勤務も4年目となりました。本年度も、お子様の教育、本校の発展に微力ながら尽くしたいと考えておりますので、よろしくお願いします。言うまでもなく、PTA活動は「保護者と教職員」「学校と家庭、地域社会」を結ぶ大切な活動です。会員の皆様には、ご負担をお掛けしておりますが、皆様のお陰で、充実した学校運営ができることに深

の役割を仰せつかり、経験者としての対応を求められプレッシャーを与えていただきましたが、一向に身が細りません。先生方、保護者の皆様、地域の皆様のご協力を賜り、一生懸命務めさせていただきますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。

昨年は創立110周年記念事業に携わり、鹿沼南高校の歴史を繙く場に立ち会わせていただきました。保護者

く感謝申し上げます。

### 1 本年度の重点的取り組みについて

昨年度は部活動、農業クラブ、家庭クラブ活動などの諸活動に、ほとんどの生徒が取り組み、成果を残すことができました。反面、学校評価の反省点として、生活態度や規範意識をきちんと指導すること、学習の習慣を付け学力を伸ばすことが課題としてあげられています。そのことを踏まえ、本年度は、次のようなことを重点課題として取り組みを進めています。

〈生活習慣の重点的指導 信頼される人になるために〉

○時間(を守る)：遅刻をしない、

の皆様にも、鹿沼農業高校・栗野高校を卒業された方も多くいらっしゃるかと存じます。歴史ある高校でありながらも、今後は新しい時代への対応を求められます。

教育の根本には昭和22年に制定の教育基本法があり、その第一条「教育の目的」に、「教育は人格の完成を目指す」とあります。私たち大人は、素晴らしい人格の完成を遂げて

集合時間を守る、約束の時間を守るなど

○清掃(の徹底)：気付いたところはその時にきれいに、机、ロッカーの整理整頓など

○約束(を守る)：先生や友達との約束を守る、「きまり」を守る、服装・髪型を正しく

〈二人ひとりが目指すこと〉  
家庭学習の習慣化、基礎学力向上、一人一活動、年間2つ以上の資格取得、進路実現

〈人間関係づくり〉  
ホームルームや学科において、相互理解を深め、いじめのない集団づくりを行う。

### 2 部活動の改善について

いるのでしょうか。教育において道徳心を育み、自分と他人を大切にすること、どんな時代でも住み良い生活を送ることができるのではないのでしょうか。「他者愛」は道徳の授業で教わる理論でなく、親の背中です語ってあげてください。

高校は通学範囲が広い為、保護者の集まる機会が少なくなっており、学校行事に参加していただくと、保護者同士、子供との楽しい時間を共有できます。幸いにも、本校には保護者が参加できる行事に「わくわくマルシェ」「クリン作戦」「二声運動」「鹿南祭」「マラソン大会」などがあります。それらを通して、保護者同士が仲良く活動が出来たら最高ですね。また、夏休み中の

本年度から、各部の活動方針と活動計画をホームページで公開していきますので、ご一読をお願いします。活動にあたっては、休日に練習が休みの日を取ったり、平日にも練習をやらぬ日を設けたりして、長時間の練習で疲労してしまうことがないように、計画的な活動をしていきます。それによって、効率的な練習と元気に活動できるようにしていきたいと考えています。また、健康や安全にはこれまで以上に配慮します。

### 3 職員の働き方改革について

これまで職員は、部活動の指導、放課後や休日の補習、農場管理などで、特に時間管理をすることなしに働いていました。生徒に指導する以

PTA研修旅行では、群馬にある世界遺産、富岡製糸場を中心に楽しく回らせていただき、保護者同士の交流を深めることができました。保護者同士の仲が良ければ、子供たちにも争いは起こらないものです。

学校行事に積極的に参加されて、お父様、お母様、先生方みんなが笑って生徒たちを迎え入れる環境を作っていききたいものです。子供たちから学ぶこともたくさんあると感じるはずです。「教育」は子供だけのものではなく、大人も永遠に続くものです。

今後皆様様の御理解をいただき、鹿南生を温かく、時に厳しく見守っていただけますようよろしくお願い申し上げます。

外の用務も多く、生徒の指導にあてる時間が十分とれなかったり、時には健康を損なったりするなどの課題が指摘されています。そのため、勤務時間の改善や業務の効率化を進め、先生が元気でいられるように、また、生徒に向き合って指導する時間を十分確保できるように取り組んでいるのが「働き方改革」です。

県立学校では本年度、毎日の極端な長時間勤務等をなくすようにしています。また、3日間の学校閉庁日を設けました。今後、「生徒を育てる」という学校の役割がより機能するように進めていきたいと思っています。